



広報

たしろ

No 497

平成7年

2月号

平成7年2月9日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



新春恒例

平成7年 田代町消防出初式

詳しくは（関連記事 2ページ）

平成七年消防出初式

新春恒例の田代町消防出初式が、一月六日(金)、田代小学校校庭で開かれ、町内三分団より99名の団員をはじめ、田代幼年消防クラブ等、消防関係者が参加し、小寒の寒風吹荒ぶ中、盛大に開催されました。



一糸乱れぬすばらしい隊列
田代町消防団勢揃い

車が堂々の市中パレードを実施し、沿道の観客から盛んな拍手が送られました。式は助役の開式宣言で始まり、町長、来賓による観閲、通常点検に続き各分団長の指揮のもとに分列行進、機械器具点検が行われました。また、小型ポンプ並びに自動車ポンプ操法、川原分団による小隊訓練が行われ、各分団とも常日頃の訓練とチームワークの良さを披露し、来賓席、観客から盛大な拍手が送られました。

田代幼年消防クラブの花束贈呈、松田町長式辞の後、表彰式では、消防庁長官表彰、日本消防協会表彰、鹿児島県消防協会表彰、鹿児島県知事表彰の伝達や、鹿児島県消防協会肝属支部表彰、退団者感謝状など28名の表彰が行われました。

県知事(代理・鹿屋農業改良普及所長) 大根占警察署長(代理・交通課長)らが祝辞を述べられた後、祝電披露があり、団員も町民の生命と財産を守るため、決意を新たにしていきました。

最後に中村集落前水路から、ラッパ吹奏と同時に一斉放水が行われ式を締め括りました。

なお、表彰された方は次のとおりです。(敬称略)

消防庁長官表彰

〈永年勤続功労章〉

大寺 一幸

日本消防協会表彰

坂元 安幸



〈勤続章三〇年〉

大浦池 文雄

鹿児島県消防協会表彰

〈勤続章三〇年〉

大浦池 文雄

〈功績章〉

川畑 力男

〈勤続章二〇年〉

近川 清秋

〈功績章〉

鳥淵 千男

〈功績章〉

川畑 力男

〈功績章〉

近川 清秋

〈功績章〉

鳥淵 千男

〈功績章〉

川畑 力男

〈功績章〉

近川 清秋

〈功績章〉

鳥淵 千男

〈功績章〉

川畑 力男

〈功績章〉

近川 清秋

〈功績章〉

鳥淵 千男

〈功績章〉

川畑 力男

〈功績章〉

近川 清秋

〈功績章〉

鳥淵 千男

田代町固定資産
評価審査委員会
委員再任について
任期満了に伴い、田代町
固定資産評価審査委員会
員の改選が行われ、隈元三
郎さん、川前俊郎さんの二
名が再任されました。



隈元三郎さん
(1期3年)



川前俊郎さん
(1期3年)

退任委員



小梅枝三千代さん



田中虎一さん

教育委員歴(四期十六年)
現在の教育委員(五名)

- ・津曲 實雄(教育長)
- ・川前 嘉秋(池野)
- ・林 正美(柴立)
- ・横原 利己(中尾)
- ・小梅枝三千代(橋ノ口)

現在の固定資産評価審査
員会委員(三名)

- ・富尾 一己(鶴園)
- ・隈元 三郎(下)
- ・川前 俊郎(東大原)

新消防団長に大寺一幸氏就任

平成六年十二月二十四日
で荒木房雄団長が退任され、
後任に本部部長の大寺一幸
氏が選任されました。



新団長
大寺一幸氏



前団長
荒木房雄氏

善意の寄附金

有限会社・吉永碎石代表
取締役横山弘人殿から「青
少年健全育成のために役立
てて下さい。」と田代町に
多額の寄附を賜りました。
このお金は、公民館図書
の購入資金として役立てら
れます。

吉永碎石の今後一層の発
展を祈念いたしますと共に
善意の寄附を町民一同感謝
申し上げます。

交通事故相談所のご利用を

交通事故による被災者等
を救済するため、県では専
門の相談員が無料で適切な
指導と助言を行っていま
す。お気軽にご利用くださ
い。

○相談場所

大根占町役場

○相談日

二月二十八日(火)

○相談時間

午前九時三十分から午後

三時三十分

○問い合わせ

県庁県民生活課

☎〇九九二(〇八)一一一

常設交通事故相談所

県交通事故相談所

鹿屋支所

(県鹿屋合同庁舎)



町・県民税の申告相談

町、県民税の申告相談を次の日程表により行いますので、できるだけ定められた会場においで下さい。

なお、定められた日に都合の悪い方は、お近くの会場か申告予備日に役場においで下さい。

また、この日程は、職員の公務（出張等）の都合等により変更することもありますので申し添えます。

そのときは、小組合長さんを通じて連絡します。

※申告時、持参するもの

申告書、印鑑、国民健康保険証、身体障害者手帳、支払った生命保険料、医療費の領収書、所得計算上必要と思われるような帳簿、売買仕切り書、出荷証明書、預金通帳等です。

期 間		午前9時～11時まで		午後1時30分～4時まで	
月 日	曜 日	集 落 名	場 所	集 落 名	場 所
2月16日	木	下	下 公 民 館	馬場・東ノ原	馬 場 公 民 館
17	金	長 谷	長 谷 公 民 館	西 中 郡	西 中 郡 公 民 館
18	土				
19	日				
20	月	確 定 申 告	役 場 3 階 会 議 室	確 定 申 告	役 場 3 階 会 議 室
21	火	東中郡・中村	役 場 1 階 会 議 室	橋 ノ 口	役 場 1 階 会 議 室
22	水	山 下	山下集落センター	岩 崎	岩 崎 集 落 セ ン タ ー
23	木	折 小 野	小 梅 枝 公 民 館	表 木	表 木 集 落 セ ン タ ー
24	金	山 ノ 口	山ノ口集落センター	麓 住 宅	役 場 税 務 課
25	土				
26	日				
27	月	東 大 原	大 原 地 区 集 会 施 設	西大原・大原住宅	大 原 地 区 集 会 施 設
28	火	中 尾	中 尾 集 落 セ ン タ ー	新 田	新 田 集 落 セ ン タ ー
3月1日	水	内ノ牧・重岳	内 ノ 牧 公 民 館	久 木 野	久 木 野 集 落 セ ン タ ー
2	木	鶴 戸 野	鶴 戸 野 集 落 セ ン タ ー	盤 山 ・ 富 田	盤 山 集 落 セ ン タ ー
3	金	原 沢	原 沢 集 落 セ ン タ ー	池 野	池 野 集 落 セ ン タ ー
4	土				
5	日				
6	月	瀬 戸 口	瀬 戸 口 集 落 セ ン タ ー	猪 鹿 倉	猪 鹿 倉 集 落 セ ン タ ー
7	火	鳥 淵	鳥 淵 集 落 セ ン タ ー	早 瀬	早 瀬 集 落 セ ン タ ー
8	水	郷 ノ 原	郷 ノ 原 集 落 セ ン タ ー	辺 志 切	辺 志 切 集 落 セ ン タ ー
9	木	上 原 立	上 原 集 落 セ ン タ ー	鶴 園	鶴 園 集 落 セ ン タ ー
10	金	柴	畜 産 管 理 セ ン タ ー	上 柴 立	畜 産 管 理 セ ン タ ー
11	土				
12	日				
13	月	平 石	平 石 集 落 セ ン タ ー	予 備 日	役 場 税 務 課
14	火	予 備 日	役 場 税 務 課	予 備 日	役 場 税 務 課
15	水	予 備 日	役 場 税 務 課	予 備 日	役 場 税 務 課

正しい確定申告を

お早めに

所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までとなっています。

所得税は、あなた自身が所得や税額を正しく計算して納税をするという申告納税制度をとっています。

確定申告は、あなたの昨年一年間の事業や収入の総決算ともいえるものです。事業をしている方はもちろん、サラリーマンの方でも確定申告をしなければならぬ方は、できるだけ早めに申告をお済ませください。

確定申告で、お分かりにならないことがありましたら、お近くの税務署にお気軽にお尋ねください。（土曜日は、閉庁日となります。）

税務署（電話〇九九四・四二二・二二七）



田代町昇陽団地賃貸宅地分譲公募！

一月二十日、本町のたばこ耕作者が鶴園の共同育苗ほ場に集まり、葉タバコの共同種まきを行いました。

この日は午前九時より総代区ごとに分かれて、「今年被害もなく良質のタバコができますように」と願いを込めながら種まきを行いました。

今年は町内で二十九戸、四十二ヘクタール作付けされます。十アール当たり五十五万円で二億三千万円の生産を達成しようと意気込んでいました。



町では、活性化と人口増を目的に町外者を対象に宅地の分譲事業を行ない好評を得ておりますが、この事業について、町内居住者も対象にするよう町民の要請があり、今後町内外者を問わず募集しますので御希望の方は役場企画管財課へお問い合わせ下さい。

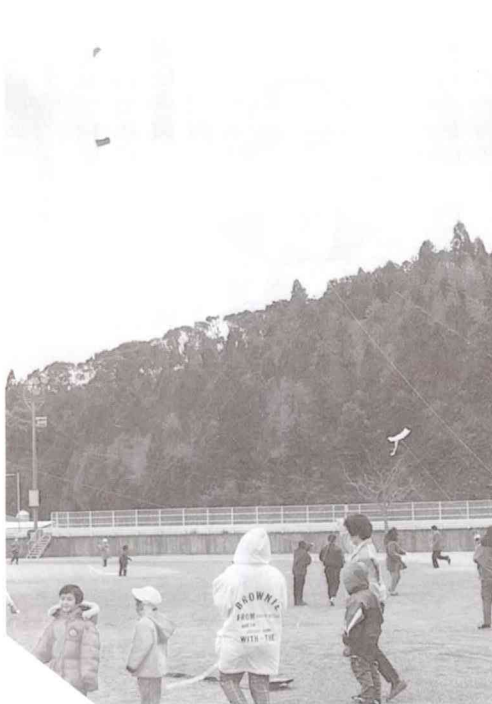
○役場企画管財課

電話⑤2511

新春 風あげ大会

一月十三日午後、中央運動場において、田代小学校生徒による校内たこ上げ大会が行われました。

当日は、寒波の影響で、冷たい強風が吹きつけ、壊れたり、吹き飛ばされたりのアクシデント続出で、一年生の父兄も悪戦苦闘のようでしたが、新春の大空に舞い上がった手作りのたこは、とてもみごとものでありました。



平成7年度前期技能検定試験実施

○試験実施日

・実技試験
平成7年6月9日(金)から7年9月10日(日)までの期間で職種ごとに定める日

・学科試験
平成7年8月27日(日)・9月3日(日)・9月6日(水)・9月10日(日)で職種ごとに

○受検申請書受付期間

平成7年4月3日(月)から4月14日(金)まで(土日は除く)

○実施職種

造園、電子機器組立、洋裁等33職種

○等級

1級、2級、3級、単一

等級

○問い合わせ先

鹿児島県職業能力開発協会
鹿兒島市住吉町15-11
鹿兒島市住吉町15-11
県住吉ビル
（電話09922613240）
（FAX09922218020）

○自動車の名義変更・抹消登録は確実に

自動車税は、毎年4月1日現在で陸運支局に登録されている自動車の所有者又は使用者が納める税金です。

自動車を下取りに出したり廃車にした場合でも、移転登録や抹消登録が済んでいなければ、いつまでも旧所有者に税金がかかってくるようになります。

まだ移転・抹消の登録が済んでいない方は、早めに必要な手続きをとってください。

▽問い合わせ先

・自動車の登録については
鹿児島陸運支局
・自動車税については
鹿児島県自動車税管理事務所、各総務事務所

地籍調査インフォメーション その2

地籍調査は土地に関するトラブルを解消します。

地籍調査の結果は、国や県、町の公共事業等の推進に役立つだけでなく、皆さんの貴重な財産である土地を守ります。

●土地に関する次のようなことで困ったことはありませんか？

- ・自分の土地に家を建てようとしたら隣の人から人の土地にはみ出していると言われた。
- ・隣との境界にヘイを建てようとしたら境界がわからなかった。
- ・土地を売ろうとしたら地番がわからなかった。
- ・土地を買ったら面積が違った。
- ・おじいさんが持っていた土地があるので現地に行ってみたらどこかわからなかった。
- ・台風による洪水によって自分の土地がわからなくなってしまった。
- ・地震や地すべりによって土地の位置が変わってしまった。

これは、本当にあった話で、土地に関するトラブルはこのほかにもたくさんあります。

●なぜこのようなトラブルがおこるのか？

現在使われている地籍は、明治初期の未熟な測量技術により、また急いで作られたために、当初から現地と合致していなかったものが多いとともに、長い年月の中で実際の土地と記録されている内容が合わなくなっているのが実情です。

●トラブルを解消するには？

人に戸籍があるように、土地にも土地の戸籍【地番、地目、地籍（面積）、所有者】があり、これを『地籍』と言います。地籍調査は、一筆一筆の土地を最新の技術により測量を行い、正確な面積の算定や地図を作成します。作成された土地情報は、登記所に送られることにより永久に正しく保存されることになり、私たちの財産の保全に役立ちます。

もし、災害等により土地の境界がわからなくなった場合でも、各土地の境界を復元することができるようになります。

●地籍調査はどこですか？

地籍調査は、町が主体となって行います。調査の経費は国等から補助金がでるため、土地所有者の皆さんは測量のための経済的な負担はありません。

ただし、私有地の境界杭については、費用を負担していただく場合があります。

みんなですめよう地籍調査



お知らせ！

骨髄バンクへ協力を！

皆さんは「骨髄バンク」をご存じでしょうか。

白血病や重症再生不良性貧血などの血液の難病の有効な治療として骨髄移植があります。ところが、この骨髄移植が成功するためには、患者さんの白血病の型（HLA型）が骨髄を提供してくれたさる方のものと一致する必要があります。この型が一致する確率は、兄弟姉妹の間で四分の一、兄弟姉妹以外では、数百分の一から数万分の一といわれています。

このため、骨髄移植を受けられない患者さんが多数います。そこで、骨髄を提供してくださる方々のHLA型を登録し、そのデータに基づいて公平に患者さんに骨髄を提供する、それが「骨髄バンク」です。

この「骨髄バンク」の登録を鹿屋保健所で受け付けています。くわしくは、鹿

屋保健所保健予防課まで。
(TEL 0994-43331)

雇用保険の新制度

がスタート

六〇歳以上六五歳未満の雇用保険の被保険者で、六〇歳時に比べて賃金が一定以上低下した状態で働き続ける方や、一歳未満の子を養育するために育児休業を取得する被保険者の方に対して、二種類の給付が四月一日からスタートします。

【高年齢雇用継続給付】

賃金が六〇歳到達時に比べて八五%未満に低下した状態で、雇用を継続する六〇歳以上六五歳未満の被保険者に、低下した賃金の二五%以下の一定率を支給する制度です。

【育児休業給付】

一歳未満の子を養育するため育児休業を取得した被保険者に、休業開始前の賃金の二五%以下の一定率を支給する制度です。

詳しくは、県庁雇用保険課、電話0992-261811内線2422または、最寄りの公共職業安

定所（ハローワーク）までお問い合わせください。

住民票窓口より

お知らせ

住民票における世帯主との続柄の記載が変わります。住民に係るプライバシーの保護を目的として、世帯主との続柄の記載方法を定めている「住民基本台帳事務処理要領」の一部が改正され、世帯主の嫡出子、養子、長幼性別の区別をせずに一律に「子」と記載するものです。改正の実施期日は平成七年三月一日から実施されます。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

人口のうごき

平成7年1月1日現在

住民基本台帳		増		減		前月
		出生	転入	死亡	転出	対比
男	1,797	1	10	2	2	7
女	1,977	0	6	2	1	3
計	3,774	1	16	4	3	10
世帯数	1,418					5

休日在宅医

月 日	当 番 医	TEL
2/11	二川内科胃腸科	2-2033
2/12	津崎医院	4-2153
2/19	黒木医院	6-0013
2/26	大根占医院	2-2658
3/5	阿久根医院	4-2100

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄付を賜りました。

厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

平石 ナル様
大山 モヨ様
松山 孝一様
倉元 幸一郎様

田代町社会福祉協議会
「篤志寄附金」

教育だより

田代中学校

田代老人クラブに

「わら細工を学ぶ」

昨年の十二月九日(金)郷土教育で、わら細工を体験しました。

例年、わら細工の専門家坂下誠二さんを講師として招いて取り組んでいます。

今年は、老人クラブの有志の方も(二十名)来ていただき、生徒も「わら」の魅力にみせられていました。



なかなか 難しいな！



ハイ、出来上がり！



坂下さん、ありがとうございました。

南松園で、福祉体験

田代中では、例年南松園慰問を二年生が行っています。

十二月二十六日(月)冬休みに、全員とはいきませんが、老人の方々と一緒に活動しました。

最初は、どきどきしていたようですが、時が経つにつれ、「おり紙」を折りながら楽しいひと時を過ごしました。



一緒に折り紙しましょう



“鶴”の出来上がり



皆さん、こんにちは

町奨学生募集

平成七年度田代町奨学生募集要項が次のように決まりました。希望される方は教育委員会まで申し出て下さい。

1 主旨

この奨学制度は学業及び人物がすぐれているにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な学生に対して学資金の貸与を行い、もって本町教育の発展をはかるものである。

2 奨学資金の種類・貸与月額高等学校(各種学校) 自宅奨学生 六、〇〇〇円 自宅 外 七、〇〇〇円

3 応募の資格

田代町に住所を有する者の子弟で、平成七年度4月に大学及び高等学校に入学しようとする者で、次の①②要件を備えている者

- ① 勉強に努力し品行が方正であること
- ② 学資の支弁が困難と認められること
- ③ 貸与及び返還(1) 貸与の期間

大専、高等学校の正規の修学期間中貸与する。

(2) 返還

卒業後六ヶ月から、半年賦均等償還の方法で返還しなければならない。ただし、特別の事情があるときは申告書の提出により相当期間返還を猶予することができる。

5 提出書類

- (1) 奨学生願書
- (2) 在学証明書(入学後)
- (3) 所得額証明書
- (4) 戸籍抄本又は住民票
- (5) 推薦調書

6 申請の手続き

前項の提出書類を作成のうえ、教育委員会へ二月末日まで到着するよう提出すること。

7 選考の方法

教育委員会にて選考する。

8 採用予定者の決定及び通知

平成七年度3月末日採用予定者を決定し、本人に通知する。

◎お問い合わせ先
田代町教育委員会
☎ 2515

思いやりとふれあいと(4)

残された部落差別

封建制度の終わりとともに、なくなるはずの部落差別が、なぜ、今日まで残ってしまったのでしょうか。

明治維新とともに、日本は、近代化への道を歩みはじめました。また、そのために明治政府は、そのさまざまな封建制度を改め、職業選択の自由、居住移動の自由を許し、「士・農・工・商」の身分制度を廃止しました。そして、明治四年には解放令を出し、低い身分にされた人たちのべつ称を廃止しました。こうして、法律や制度の上では、これまでの身分制度はなくなり、部落差別は解消されました。

それは、たとえば、封建時代の身分制度を廃止する一方で、新たに華族制度をつくったり、男女の差別や家柄・格式など上下関係を重んじる因習が、明治の時代にもひきつがれたからです。

また、解放令は出されましたが、そのための財政的な対策は立てられませんでした。低い身分にされた人びとは、職業選択の自由の名のもとに今までの伝統的な仕事を失い、経済的に不利な状態のまま自由競争社会の荒波に立ち向かわなければならぬ状況でした。子どもたちの大切な教育も、差別が生んだ貧しさのために、多くの子どもたちは、学校教育を受けられなかったのです。

これらのことが、部落差別をなくするさまざまな取り組み、現在に残されたのです。

視聴覚機器を使って効果的な活動を

16ミリ映写機3台、ビデオカメラ1台、ビデオデッキ2台、ビデオプロジェクト1台、スライド映写機2台など、肝属南部視聴覚ライブラリー田代分室(町教育委員会内)には機器機材が準備してあります。

積極的に機器を利用して、具体的に効果的な学習や活動を進めましょう。

平成六年度肝属地区教育振興大会が田代町で開かれます！

とき 平成七年二月二十四日(金)

午前10時～午後4時15分

ところ 田代町中央公民館大ホール

〈主な内容〉表彰、わが町の教育活動

わたしの学んだ体験

シンポジウム「あしたを拓く豊かな心をどう育成するか」

講演「親と子の対応」(吉岡たすく)

せつとべ

田代町チーム・プロジェクト・プロジェクト

われらの団体・グループは今何
オートシネマに人気
ユニークな行事で活性化を図る

田代町チーム・プロジェクトは、四年前町政三十周年を迎えたのを機に、若者が各団体の垣根を取り払い、力を合わせて町の活性化を図る目的で生まれました。

現在、川前康博さんをリーダーに、二十代、三十代のメンバー十三人がユニークな行事を企画、周りに呼びかけて体制を整え、実践して徐々に実績を上げています。

平成6年12月20日

第53号



縦5m横15m高さ10mの大スクリーン

主な活動

・サザンナイトオートシネマ・イン・田代 商工会や青年団など約五十人を動員して行う一大行事です。野外に設置した大型スクリーンで映画を上映、乗用車の中から観覧してもらえます。

四回目を迎える今年も十二月十一日に開催しました。開催までに映画三本の選定、カーテン生地をつなぎ合わせた大スクリーン製作、ポスター、入場券作り、宣伝など九月から手分けして準備を進めてきました。例年約四百台の車が町内外、遠くは鹿児島市などからも訪れて話題を集めています。

田代ふるさとの巨匠展



上 下 どんこドッジボール「ふるさとの巨匠展」

文化の行事として、郷土出身の上石田哲夫先生(元県美術協会会長)の絵をメインに、かつて町で教鞭をとられたことのある町田孝先生に作品を出していただいた。昨年十二月、役場の大会議室を会場に四日間行われたが、大人も子供も大勢の町民が観覧し、好評を博しました。

「どんこびつ」夢のある楽しいものとして商工会青年部と共催で実施しています。町内外から参加する子供や大人が、文字通りどんここになって戦うドッジボールや、小・中学生五人一

新しい門出

平成七年田代町成人式 1/3

晴れやかな雰囲気の中、勇壮な花瀬太鼓「りんどう会」の演奏で成人式が始まりました。その後、スライドによる「思い出のアルバム」、灯火のつどいと続きました。37人の新成人の気持ちや段々と盛り上がったところで式典に入りました。



厳肅な雰囲気の中で（灯火のつどい）

式典では、町長式辞、町議会議長祝辞などの後、新成人の主張が行われました。益満宏昭さん、安楽めぐみさん、坂口 操さんが三地区を代表して将来の夢を熱く語ってくれました。田代町の21世紀はバラ色です。青年団長による激励のことば、新成人の田代洋介さん



力強く謝辞を述べる（田代さん）

の謝辞でしめくくりました。なお、今回からは、より思い出深いイベントをするために、小中学校恩師の声の便り「励ましの言葉」、記念植樹を取り入れてみました。とても感動的で来賓の方々にも好評でした。



記念樹の前で「ハイ、チーズ！」

一月二十一日（土）、午後一時より田代町で肝属郡PTA連絡協議会南部地区PTA研修会が開催されました。

肝属郡PTA連絡協議会 南部地区PTA研修会



主体的な子どもは、主体性のある親の後姿から育つ

分科会（田代中）が町役場三階大会議室、中学校第二分科会（大原中）はJAきもつき田代会議室でそれぞれありました。どの分科会もテーマ達成に向けて熱心な討論が行われました。分科会のあとは、町中央公民館で全体会がありました。



"心豊かな子どもを育てるには" マイクにも力が入る

たが、その開会行事の前に、主にPTAのお母さん方による迫力満点の花瀬太鼓が披露されました。全体会では開会行事のあと分科会の報告がありました。中身あるものでした。そのあと、樟南高校の時任克暢校長がすばらしい感動的な講演をされ、子育てに示唆を与えられました。



夜何回も集まり会合を開いたPTA実行委員会

田代中が 応募優良校に

平成六年度豊かなまちづくり読書推進事業



喜びの田代中図書委員会

県立図書館事業の一環として読書推進キャンペーン用ポスター標語が募集され、田代中学校が標記の通りの立派な成績を収めました。本を読むことを通して豊かなイメージネーションを培い、情操を養うことができます。全くのAV世代である今の子供たちに、夢と優しさを与えてくれる読書をもっと見直しましょう。

☆ 読書は、生涯学習の基本です。

☆ 図書室は、生涯学習の情報センター